



2023年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年1月30日

上場会社名 株式会社ツガミ 上場取引所 東
 コード番号 6101 URL <https://www.tsugami.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 百谷 淳一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 山口 智弘 TEL 03-3808-1711
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	72,428	0.2	12,985	△15.1	12,829	△16.4	8,498	△17.3	6,079	△21.5	7,847	△39.2
2022年3月期第3四半期	72,271	70.0	15,302	162.1	15,351	168.9	10,281	156.7	7,747	166.8	12,901	105.0

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	125.84	124.10
2022年3月期第3四半期	155.97	152.75

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	107,189	61,147	48,214	45.0(57.0)
2022年3月期	103,761	57,840	45,580	43.9(55.7)

(参考) ()内は、資本合計(親会社の所有者に帰属する持分+非支配持分)の比率であります。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	18.00	—	22.00	40.00
2023年3月期	—	22.00	—		
2023年3月期(予想)				22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,000	2.0	17,000	△9.9	8,400	△11.5	173.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	50,000,000株	2022年3月期	50,000,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	1,824,628株	2022年3月期	1,603,995株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	48,310,316株	2022年3月期3Q	49,673,926株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述について）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
3. 補足説明資料	13
(1) 海外売上収益	13
(2) 連結販売実績	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、中国市場において調整が続いたことなどから、売上収益が72,428百万円（前年同期比0.2%増）、営業利益が12,985百万円（同15.1%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益が6,079百万円（同21.5%減）となりましたが、高水準の収益構造を維持しております。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

- ① 日本につきましては、売上収益は27,070百万円（前年同期比3.3%増）、セグメント利益は527百万円（前年同期比71.6%減）となりました。
- ② 中国につきましては、売上収益は64,053百万円（同3.6%増）、セグメント利益は11,829百万円（前年同期比10.1%減）となりました。
- ③ インドにつきましては、売上収益は3,239百万円（同78.1%増）、セグメント利益は63百万円（前年同期はセグメント損失7百万円）となりました。
- ④ 韓国につきましては、売上収益は1,329百万円（同10.3%減）、セグメント利益は127百万円（前年同期比25.4%減）となりました。
- ⑤ その他につきましては、売上収益は888百万円（同73.6%増）、セグメント利益は110百万円（前年同期はセグメント損失28百万円）となりました。

セグメント利益は売上収益から売上原価および販売費及び一般管理費を控除して算定しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ3,428百万円増加し、107,189百万円となりました。

これは主に、現金及び現金同等物が4,132百万円、棚卸資産が4,859百万円増加した一方、営業債権及びその他の債権が4,876百万円減少したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ121百万円増加し、46,041百万円となりました。

これは主に、借入金が3,962百万円、繰延税金負債が553百万円増加した一方、営業債務及びその他の債務が2,720百万円、契約負債が1,901百万円減少したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における資本合計は、前連結会計年度末に比べ3,307百万円増加し、61,147百万円となりました。

これは主に、利益剰余金が3,526百万円、非支配持分が672百万円増加した一方、その他の資本の構成要素が485百万円、資本剰余金が200百万円減少したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ、4,132百万円増加し、22,976百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、4,982百万円の増加となりました。

これは主に、税引前四半期利益12,829百万円、営業債権及びその他の債権の減少4,651百万円により資金が増加した一方、棚卸資産の増加5,231百万円、法人所得税の支払4,361百万円、営業債務及びその他の債務の減少3,455百万円により資金が減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、792百万円の減少となりました。

これは主に、有形固定資産の取得713百万円により資金が減少したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、86百万円の増加となりました。

これは主に、短期借入金の増加4,092百万円により資金が増加した一方、配当金の支払2,130百万円、非支配株主への配当金の支払753百万円、自己株式の取得920百万円により資金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年11月8日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました2023年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	18,844	22,976
営業債権及びその他の債権	27,614	22,738
その他の金融資産	30	30
棚卸資産	32,618	37,478
その他の流動資産	2,928	2,691
流動資産合計	82,036	85,914
非流動資産		
有形固定資産	14,191	13,776
使用権資産	1,915	1,930
無形資産	903	688
退職給付に係る資産	64	57
持分法で会計処理されている投資	—	52
その他の金融資産	4,130	4,059
繰延税金資産	308	492
その他の非流動資産	210	217
非流動資産合計	21,724	21,275
資産合計	103,761	107,189

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	22,234	19,514
借入金	13,313	17,275
その他の金融負債	170	204
未払法人所得税等	1,390	1,395
引当金	585	561
契約負債	4,421	2,520
その他の流動負債	757	919
流動負債合計	42,873	42,391
非流動負債		
その他の金融負債	106	134
退職給付に係る負債	924	956
引当金	5	5
繰延税金負債	1,460	2,013
その他の非流動負債	550	540
非流動負債合計	3,046	3,649
負債合計	45,920	46,041
資本		
資本金	12,345	12,345
資本剰余金	3,222	3,022
自己株式	△2,040	△2,246
その他の資本の構成要素	6,256	5,771
利益剰余金	25,795	29,322
親会社の所有者に帰属する持分合計	45,580	48,214
非支配持分	12,260	12,933
資本合計	57,840	61,147
負債及び資本合計	103,761	107,189

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上収益	72,271	72,428
売上原価	△49,588	△51,856
売上総利益	22,683	20,571
販売費及び一般管理費	△7,729	△8,432
その他の収益	2,472	1,050
その他の費用	△2,124	△204
営業利益	15,302	12,985
金融収益	309	360
金融費用	△259	△515
持分法による投資損益 (△は損失)	—	△1
税引前四半期利益	15,351	12,829
法人所得税費用	△5,070	△4,330
四半期利益	10,281	8,498
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	7,747	6,079
非支配持分	2,533	2,419
四半期利益	10,281	8,498
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (円)	155.97	125.84
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)	152.75	124.10

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期利益	10,281	8,498
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	67	△40
確定給付制度の再測定	—	—
純損益に振り替えられることのない項目合計	67	△40
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	2,552	△608
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	—	△3
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	2,552	△611
その他の包括利益合計	2,620	△651
四半期包括利益	12,901	7,847
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	9,627	5,593
非支配持分	3,274	2,253
四半期包括利益	12,901	7,847

（3）要約四半期連結持分変動計算書

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する金融資 産
2021年4月1日時点の残高	12,345	3,332	△4,371	478	2,081
四半期利益					
その他の包括利益				1,811	67
四半期包括利益合計	—	—	—	1,811	67
自己株式の取得			△3,804		
自己株式の処分		△113	288		
自己株式の消却			6,355		
配当金					
株式報酬取引による増減		3			
所有者との取引額合計	—	△109	2,838	—	—
2021年12月31日時点の残高	12,345	3,222	△1,532	2,290	2,149

	親会社の所有者に帰属する持分					非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計			
	確定給付制 度の再測定	合計					
2021年4月1日時点の残高	—	2,560	24,362	38,229	8,607	46,836	
四半期利益		—	7,747	7,747	2,533	10,281	
その他の包括利益		1,879		1,879	740	2,620	
四半期包括利益合計	—	1,879	7,747	9,627	3,274	12,901	
自己株式の取得		—		△3,804		△3,804	
自己株式の処分		—	△85	89		89	
自己株式の消却		—	△6,355	—		—	
配当金		—	△1,599	△1,599	△1,039	△2,639	
株式報酬取引による増減		—		3		3	
所有者との取引額合計	—	—	△8,039	△5,310	△1,039	△6,350	
2021年12月31日時点の残高	—	4,440	24,069	42,545	10,841	53,387	

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する金融資 産
2022年4月1日時点の残高	12,345	3,222	△2,040	4,383	1,872
四半期利益					
その他の包括利益				△445	△40
四半期包括利益合計	—	—	—	△445	△40
自己株式の取得			△918		
自己株式の処分		△200	711		
配当金					
所有者との取引額合計	—	△200	△206	—	—
2022年12月31日時点の残高	12,345	3,022	△2,246	3,938	1,832

	親会社の所有者に帰属する持分					非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	合計		
	確定給付制 度の再測定	合計					
2022年4月1日時点の残高	—	6,256	25,795	45,580	12,260	57,840	
四半期利益		—	6,079	6,079	2,419	8,498	
その他の包括利益		△485		△485	△166	△651	
四半期包括利益合計	—	△485	6,079	5,593	2,253	7,847	
自己株式の取得		—		△918		△918	
自己株式の処分		—	△421	89		89	
配当金		—	△2,130	△2,130	△1,580	△3,711	
所有者との取引額合計	—	—	△2,552	△2,959	△1,580	△4,539	
2022年12月31日時点の残高	—	5,771	29,322	48,214	12,933	61,147	

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	15,351	12,829
減価償却費及び償却費	1,316	1,547
減損損失	182	—
災害損失	1,895	—
金融収益	△309	△360
金融費用	81	105
持分法による投資損益 (△は益)	—	1
固定資産除却損	16	149
固定資産売却損益 (△は益)	1	1
補助金収入	△470	△922
受取保険金	△1,937	△47
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△8,539	△5,231
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△5,742	4,651
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	9,116	△3,455
契約負債の増減額 (△は減少)	△1,266	△1,936
退職給付に係る資産及び負債の増減額	25	38
引当金の増減額 (△は減少)	189	△22
その他	121	351
小計	10,033	7,698
利息及び配当金の受取額	346	342
利息の支払額	△81	△105
補助金の受取額	470	922
保険金の受取額	1,937	47
災害損失の支払額	△56	—
法人所得税の支払額	△3,337	△4,361
法人所得税の還付額	6	437
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,319	4,982
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20	△20
定期預金の払戻による収入	20	20
有形固定資産の取得による支出	△2,061	△713
有形固定資産の売却による収入	38	7
無形資産の取得による支出	△60	△24
使用権資産の取得による支出	△538	—
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
出資金の払込による支出	—	△56
その他	△6	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,629	△792

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	2,268	4,092
自己株式の売却による収入	0	0
自己株式の取得による支出	△3,808	△920
配当金の支払額	△1,599	△2,130
非支配株主への配当金の支払額	△389	△753
リース負債の返済による支出	△182	△202
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,711	86
現金及び現金同等物に係る換算差額	897	△143
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	3,875	4,132
現金及び現金同等物の期首残高	17,207	18,844
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,083	22,976

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。なお、事業セグメントの集約は行っていません。

当社グループは、国内外で工作機械の製造及び販売を行っております。製造・販売体制を基礎とした所在地別のセグメントから構成されており、「日本」、「中国」、「インド」、「韓国」、および「その他」の各グループ会社の所在地を報告セグメントとしております。

(2) セグメント収益及び業績

セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	中国	インド	韓国	その他	計		
売上収益								
外部収益	16,163	52,382	1,814	1,429	482	72,271	—	72,271
セグメント間収益	10,053	9,467	3	54	30	19,608	△19,608	—
合計	26,216	61,850	1,818	1,483	512	91,880	△19,608	72,271
セグメント利益（△損失）	1,852	13,152	△7	170	△28	15,140	△186	14,954
その他の収益・費用（純額）	—	—	—	—	—	—	—	348
営業利益	—	—	—	—	—	—	—	15,302
金融収益・費用（純額）	—	—	—	—	—	—	—	49
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	15,351

(注) 1. セグメント利益は売上収益から売上原価および販売費及び一般管理費を控除して算定しております。

2. セグメント利益の調整額△186百万円は、未実現利益の調整等であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	中国	インド	韓国	その他	計		
売上収益								
外部収益	18,316	48,806	3,239	1,297	767	72,428	—	72,428
セグメント間収益	8,753	15,246	—	32	120	24,154	△24,154	—
合計	27,070	64,053	3,239	1,329	888	96,582	△24,154	72,428
セグメント利益	527	11,829	63	127	110	12,657	△518	12,139
その他の収益・費用(純額)	—	—	—	—	—	—	—	846
営業利益	—	—	—	—	—	—	—	12,985
金融収益・費用(純額)	—	—	—	—	—	—	—	△155
持分法による投資損益(△は損失)	—	—	—	—	—	—	—	△1
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	12,829

(注) 1. セグメント利益は売上収益から売上原価および販売費及び一般管理費を控除して算定しております。

2. セグメント利益の調整額△518百万円は、未実現利益の調整等であります。

3. 補足説明資料

(1) 海外売上収益

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
中国	51,114	48,662
アジア	10,006	8,633
米国	3,054	3,875
欧州	2,443	4,189
海外売上収益	66,618	65,361
売上収益	72,271	72,428
海外売上収益比率 (%)	92.2	90.2

(注) 売上収益は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(2) 連結販売実績

主要な製品ラインによる収益の分解と報告セグメントとの関連は以下のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					
	日本	中国	インド	韓国	その他	合計
主要な製品ライン						
自動旋盤	12,492	45,684	1,689	1,369	402	61,639
研削盤	799	2,382	40	—	—	3,222
マシニングセンタ・転造盤・専用機	912	3,192	27	—	—	4,132
その他	1,958	1,122	56	60	79	3,277
合計	16,163	52,382	1,814	1,429	482	72,271

(注) 主要な製品ラインのその他には、部品、サービス等が含まれております。

当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					
	日本	中国	インド	韓国	その他	合計
主要な製品ライン						
自動旋盤	14,848	40,862	3,064	1,232	647	60,656
研削盤	793	2,298	65	—	—	3,157
マシニングセンタ・転造盤・専用機	509	4,269	16	—	—	4,795
その他	2,165	1,375	93	64	120	3,819
合計	18,316	48,806	3,239	1,297	767	72,428

(注) 主要な製品ラインのその他には、部品、サービス等が含まれております。